「規格審議委員会の承認規格一覧表」(2022/7/7)

1) 制定・改正された規格

No.	規格番号	規格名称	審議過程、承認日等	
1	HPIS Z 101-1	圧力機器のき裂状欠陥	[制定]	
		評価方法 一第 1 段階評	①第4回委員会(H20年5月23日開催)審議を	
		価	経て、同年 5 月 27 日~6 月 10 日書面投票、可	
			決。	
			②同年6月20日~7月22日パブリックコメン	
			ト募集実施。	
			③同年9月24日理事会プロセスレビュー可決、	
			承認。	
2	HPIS C 104	圧力容器及びボイラ用	[制定]	
		材料の許容応力表(引張	①第5回委員会(H20年8月27日開催)審議を	
		強さに対する安全係数 4	経て、同年9月3	
		対応))	~9月17日書面投票、可決。	
			②同年9月24日理事会プロセスレビュー可決、	
			承認。	
			[改正]	
			①第 12 回委員会(H22 年 6 月 30 日開催)審議を	
			経て、閉止 23 年 5 月 17 日~5 月 31 日書面投	
			票、可決。	
			②H23年9月30日理事会プロセセスレビュー	
			可決、承認。	
3	HPIS A 102	日本高圧力技術協会規	[制定]	
		格作成基準	①5回委員会審議を経て、「規格票の製本とし	
			ての体裁に係る事項」のみ H20 年 9 月 5 日~9	
			月 19 日書面投票、可決。	
			②7回委員会(H21年2月3日開催)審議を経	
			て、「規格票の規格	
			本体の様式及び作成方法に係る事項」のみ	
			H21 年 2 月 16 日~3 月 2 日書面投票、可決。	
			H21 年 3 月 25 日理事会プロセスレビュー可	
			決、承認。	
			[改正-1]	
			①第 17 回委員会(H24 年 9 月 5 日開催)審議を	
			経て、H24年12月18日~H25年1月9日書	
			面投票、可決。	

		T	
			②H25年1月25日理事会プ
			ロセスレビュー可決、承認
			[改正-2]
			①第 28 回委員会(H29 年 11 月 2 日開催) 審議
			を経て、同年 11 月 7 日~21 日書面投票、可決。
			②H29.12.5~H30.1.15 パブリックコメント実
			施。
			③H30年1月 31 日理事会プロセスレビュー可
			決、承認。
4	HPIS C 105	圧力容器及びボイラ用	[制定]
		材料の許容応力表(引張	①第6回委員会(H20年 11月 4日開催)審議を
		強さに対する安全係数	経て、H20年12月18日~H21年1月9日書
		3.5 対応)	面投票、可決。
			②H21年2月9日~3月11日パブリックコメ
			ント実施。
			③H21年3月26日理事会プロセスレビュー可
			決、承認。
5	HPIS D 113	銅及び銅合金クラッド	[改正]
		鋼加工の技術指針	①第6回委員会(H20 年 11 月 4 日開催) 審議を
			経て、H20年 11月 25日~12月 9日書面投票、
			可決。
			②H21年1月28日理事会プロセスレビュー可
			決、承認。
6	HPIS Z 105	管フランジ用ガスケッ	[制定]
		トの加熱条件下におけ	①第6回委員会(H20年 11月 4日開催)審議を
		る密封特性試験方法	経て、H20年 12月 8日~12月 22日書面投票、
			可決。
			②H21年2月9日~3月11日パブリックコメ
			ント実施、5件のコメント。
			③H21年3月 26日理事会プロセスレビュー可
			決、承認。
		<u> </u>	

7	HPIS Z 106	リスクベースメンテナ	「制定」	
'	111 10 21 100	ンス	①第9回委員会(H21年9月10日開催)審議を	
			経て、同年 11 月 2 日~11 月 16 日書面投票、	
			可決。	
			□ つい。 ②H22年3月5日~4月5日パブリックコメン	
			ト実施。	
			「 スパピ。 ③H22年3月26日理事会プロセスレビュー可	
			(大)	
			[改正]	
			①第 27 回委員会(H29.8.1)を経て H29.12.22	
			①第 27 回委員会(H29.8.1)を経 (H29.12.22) ~H30.1.19 書面投票実施、可決。	
			②H30.2.2~H30.3.2 パブリックコメント実施	
			③H30.3.28 理事会プロセスレビュー可決、承	
			認。	
8	HPI TR Z 107-1	リスクベースメンテナ	「制定」	
		ンスハンドブック	①第 9~10 回委員会審議を経て、H22 年 1 月	
		 第1部:一般事項	28 日~2 月 12 日書面投票、可決。	
		70.00	②同年3月26日理事会プロセスレビュー可決、	
			承認。	
9	HPI TR Z 107-3	リスクベースメンテナ	「制定」	
9	111111111111111111111111111111111111111	ンスハンドブック	①第 9~10 回委員会審議を経て、H22 年 1 月	
		第3部:応力腐食割れの	28 日~2 月 12 日書面投票、可決。	
		損傷係数	②同年3月26日理事会プロセスレビュー可決、	
		134103111394	承認。	
10	HPI TR Z 107-2	リスクベースメンテナ	「制定」	
		ンスハンドブック	①第 12 回委員会(H22 年 6 月 30 日開催)、第	
		 第2: 部減肉の損傷係数	14 回委員会(H23 年 1 月 24 日開催) 審議を経	
			て、H23年2月18日~3月4日書面投票、可	
			决。	
			い。 ②H23 年 4 月 7 日理事会プロセスレビュー可	
			決、承認。	
11	HPI TR Z 107-4	リスクベースメンテナ	[制定]	
		ンスハンドブック	①第 12 回委員会(H22 年 6 月 30 日開催)、第	
		第4部:その他の損傷係	14 回委員会(H23 年 1 月 24 日開催)審議を経	
		数	て、H23年2月18日~3月4日書面投票、可	
			決。	
			②H23年4月7日理事会プロセスレビュー可	
			決、承認。	

12	HPIS C 108	核燃料再処理設備規格 材料規格	[制定] ①第 13 回委員会(H22 年 10 月 4 日)審議を経て、同年 10 月 28 日~11 月 10 日書面投票、可決。 ②同年 11 月 24 日~12 月 24 日パブリックコメント実施。 ③H23 年 1 目 27 日理事会プロセスレビュー可	
			③H23年1月27日理事会プロセスレビュー可決、承認。[改正]	
			①第 25 回委員会審議を経て、H28 年 3 月 4 日~18 日書面投票、可決。②H28 年 3 月 31 日~5 月 2 日パブリックコメ	
			ント実施。 ③H28年6月30日理事会プロセスレビュー可 決、承認。	
13	HPIS D 117	核燃料再処理設備規格 ジルコニウム/ステンレス 鋼管継手規格	[制定] ①第 13 回委員会(H22 年 10 月 4 日開催)、第 14 回委員会(H23年1月24日開催)審議を経て、 H23 年 2 月 3 日~2 月 17 日書面投票、可決。 ②H23年4月4日~5月3日パブリックコメント実施。 ③H23年6月24日理事会プロセスレビュー可決、承認。	
14	HPIS Z 101-2	圧力機器のき裂状欠陥 評価方法-第2段階評価	[制定] ①第15回委員会(H23年7月13日開催)審議を経て、同年7月29日~8月12日書面投票、可決。 ②同年8月22日~9月20日パブリックコメント実施。 ③同年9月30日理事会プロセスレビュー可決、承認。	
15	HPIS F 101	圧力設備等の診断に関 する技術者の認証基準	[制定] ①第 16 回委員会(H23 年 9 月 27 日開催)審議を経て、H24 年 2 月 27 日~3 月 12 日書面投票、可決。 ②H24 年 3 月 30 日理事会プロセスレビュー可決、承認。	

開催)審議を 書面投票、
書面投票、
ビュー可
0.20~11.4
一可決、承
0.20~11.4
一可決、承
ニュー可決、
F議を経て、
一可決、承
$.2.21\sim3.7$
ジュー可決、
議を経て、
可決。

			②同年4月25日~5月27日パブリックコメン
			卜実施。
			③同年9月26日理事会プロセスレビュー可決、
			承認。
22	HPIS Z 108	ボルト締めフランジ締	[制定]
		結体用ガスケットの分	①第 20 回委員会審議を経て、2013.11.7~21
		類及び特性評価指針	書面投票、可決
			②2014.1.30 理事会プロセスレビュー可決、承
			認。
23	HPIS C 108:2011	核燃料再処理設備規格	[制定]
	AMD1:2014 * 1	材料規格(追補 1)	①第 21 回委員会(2014.2.19 開催)審議を経て、
			同年3月3日~3月17日書面投票、可決。
			②同年3月27日理事会プロセスレビュー可決、
			承認。
24	HPIS D 115	ニッケル及びニッケル	[改正]
		合金クラッド鋼加工の	①第22回委員会(2014.10.21 開催)審議を経て、
		技術指針	2015.1.7.~1.21 書面投票、可決
			②2015.4.30 理事会プロセスレビュー可決、承
			認。
25	HPI TR C110	圧力容器の疲労設計ガ	[指定]
		イドブック	①第 23 回委員会(2015.4.9 開催)審議を経て
			2016.8.9~8.30 書面投票、可決。
			②2016.11.24 理事会プロセスレビュー可決、承
			認。
26	HPI TR Z 109	信頼性に基づく圧力設	[制定]
		備の減肉評価方法	①第 24 回委員会(2015.9.14 開催)審議を経て、
			2016.7.14~28 書面投票、可決。
			②同年9月29日理事会プロセスレビュー可決、
			承認。
27	HPI TR D 116	チタンクラッド鋼加工	[改正]
		の技術指針	①第 25 回委員会(2016.2.2 開催)審議を経て、
			同年 4 月 12 日~26 日書面投票、可決。
			②同年6月30日理事会プロセスレビュー可決、
			承認。
28		圧力設備審議委員会規	[改正]
		則	・第 26 回委員会(2017.3.15 開催)審議を経て、
		圧力設備審議委員会規	同年4月5日~4月19日書面投票、可決。

		Ī	
		格制定手順書	・同年6月27日理事会プロセスレビュー可決、
		圧力設備審議委員会ワ	承認。
		ーキンググループ運営	
		規則	
	HPIS E 103	Standard Test Method	[制定]
		for Humid Gas Stress	・第 28 回委員会(2017.11.2)を経て 11/13~
		Corrosion Cracking of	27 書面投票実施、可決
29		Aluminum Alloys for	・2017.12.5~2018.1.15 パブリックコメント実
		Compressed Hydrogen	施。
		Containers	・2018.1.31 理事会プロセスレビュー可決、承
			認。
	HPI TR Z 110	フランジ締結作業トレ	[制定]
		ーニング指針	・第 29 回委員会 (2018.2.20) を経て、2018.6.11
			~6.15 書面投票、賛成多数で可決したが、意見
30			対応を行った結果、技術的な変更を伴ったた
30			め、2018.8.8~2018.8.22 再投票を行い、可決
			した。
			・2018.9.27 理事会プロセスレビュー可決
			承認。
	HPIS C 104	圧力容器及びボイラ用	[改正]
		材料の許容引張応力表	・第 30 回委員会 (2018.8.28) を経て、2018.9.6
31		(引張強さに対する安全	~9.20 書面投票、賛成多数で可決。
91		係数4対応)	・2018.10.4~11.5 パブリックコメント実施。
			・2018.11.22 理事会プロセスレビュー可決、承
			認
	$\mathrm{HPI}\ \mathrm{TR}\ \mathrm{Z}\ 109$	信頼性に基づく圧力設	[改正]
		備の減肉評価方法	・コロナウィルス感染拡大のため、委員会を開
			催しての審議は行わなかった。
0.0			・2020.3.11~書面審議、コメント対応
32			・2020.5.27~6.10 書面投票実施、賛成多数で
			可決。
			・2020.6.25 理事会プロセスレビュー可決、承
			認
	HPIS F 101	圧力設備等の診断に関	[改正]
		する技術者の認証基準	・第 32 回委員会(2021.11.25)を経て、
33			2021.11.29~12.14 書面投票、賛成多数で可決。
			・2022.2.2~3.4 パブリックコメント実施。
			・3.22 理事会プロセスレビュー可決、承認

NO.23 ※1 追補内容を HPIS C 108:2016 として踏襲したため、廃止。次頁の No.12 参照

2) 廃止された HPIS

			<u> </u>
No.	HPIS 番号	規格名称	審議過程、承認日等
1	Z103 TR	フランジ継手締付け指針	 ・第4回委員会審議を経て、 2008年7月2日理事会承認。 ・JIS B2251:2008「フランジ継手締付け方法」として2008年3月20日制定。
2	Z104	管フランジ用ガスケットの 基本密封特性試験方法	 ・第4回委員会にて決議を経て、 2008年7月2日理事会承認。 ・JIS B2490:2008「管フランジ用ガスケットの密封特性試験方法」として 2008年3月20日制定。
3	B101:1990	溶接用高張力鋼板	・第 10 回委員会(2009/12/16) 審議を
4	B102:1983	低温用圧延鋼板判定基準	経て、2010年4月8日~22日書面
5	B103:1990	圧力容器用鋼板の表面きず	審議、可決。
		による等級分類基準	・2010 年 9 月 30 日理事会にてプロセ スレヴュー可決、承認。
6	B109:1990	中・常温圧力容器用高強度 鋼鍛鋼品	・日本溶接協会の WES へ集約、一部 JIS へ移行、廃止。
7	B110:1990	中・常温圧力容器用高強度 鋼鏡板	
8	B112:1990	溶接割れ感受性の低い高張 力鋼板の特性	
9	D104:1986	圧力容器用構造材料の欠陥 の補修基準	
10	C103:1989	超高圧円筒容器の設計指針	第10回委員会審議にて、HPIS規格としては廃止するが、技術指針として保存す
11	C103:1989	超高圧円筒容器の設計指針 (英語版)	ることが可決された。
12	HPIS C 108:2011 AMD1:2014	核燃料再処理設備規格 材料規格(追補 1)	HPIS C 108:2016 に踏襲。